

人が星に手をかざす光景

供養墓モニュメントの意味

東京都八王子市の多摩八王子霊苑内に建てられた国際共同供養墓「メモリアル・リスタート・コミュニティ」には熊本県出身のデザイナー、つつみよしひこさんが設計した記念碑が建てられている。

「話をいただいた瞬間にデザインと詩が浮かんだ」とつつみさんが語る記念碑は、黒い御影石に支えられた白く丸い石が特徴。黒い石柱は人を表しており、丸石はタイトルでもある星を表すという。

人が星(丸石)石に手をかざす風景でこの作品が意味を結び完成するそう。柱の表面は光沢をおさえるように磨かれており、雨の日に表面が濡れた際、周囲の自然が反射して映る。晴れた日には力強く星を支えるように見える石柱は、丸石を眺めながら一周すると視覚的な錯覚により石柱と丸石のサイズの変化を感じるようになっている。

「人も生きていけばどんどん変わっていく。天気や四季、見る位置でも様子が変わるようにした」とのことだ。この



国際共同供養墓の前に立つモニュメント(右手前)

記念碑のおかげで訪問するたびに新鮮さを感じる風景になる。(雪)

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

モジ・ダス・クルーゼス(以下、モジ)本派本願寺の清水門下主官によつて17日午後2時から同寺で葬儀が行われた。1933年12月23日、広島市白鳥九軒町生まれ。上皇陛下と同じ誕生日で毎年ゴルフ大会を開き盛大に祝っていた。73歳の時、家族7人で、モンテビデオ丸により2月28日にサントパラダイス・ゴルフ場の経営を開始した。2013年11月、80歳誕生日の際の堀井さん

東京都 国際共同供養墓が15日完成



【東京発=國分雪月記者】一般社団法人「日本海外協会」(東京所在、林隆春会長)が運営する国際共同供養墓「メモリアル・リスタート・コミュニティ」の建碑式が15日、東京都八王子市の多摩八王子霊苑内で行われた。国籍・宗教問わず納骨できる共同供養墓として、日本在住の外国人のために建設された。東京都議会議員の石毛しげる氏、一般社団法人ブラジリアン・ビジネスグループ・アジアジャパン(橋本秀吉代表理事)が支援している。建碑式には林会長、石毛都議、橋本理事、カトリック東京国際センターのホアン・マシア神父ほか関係者ら約40人が集まった。

国籍宗派問わず4万円納骨 「外国人も安心して死ねる社会に」

約200個の骨壺が納められるほか、地下に埋設スペースが確保されているため、数千人分の納骨が可能だ。問い合わせ、申し込み

約200個の骨壺が納められるほか、地下に埋設スペースが確保されているため、数千人分の納骨が可能だ。問い合わせ、申し込み

約200個の骨壺が納められるほか、地下に埋設スペースが確保されているため、数千人分の納骨が可能だ。問い合わせ、申し込み

「カオリン王」堀井文夫 大功労者、コロナ禍に斃れる

2001年にはパラダイス・リゾートホテルの経営を開始した。モジ文協スポーツセンター建設のために、多額の寄付を行い、トラクタ1などの土木建設機械を投入した。2016年、同市の私営地にモジ本派本願寺を建設。寺院本堂、納骨堂、庫裏、事務所を建築。市内に環境保護学校、特殊児童教育学校などを建設し、日系福祉団体のチャリティーショーには必ず多額の寄付を行い、日本演劇協会、日本民謡協会などのブラジル公演では多額の滞在費用を負担、日本伝統芸能の普及に貢献した。息女は5人。次男和人はマツト・ゲロツ州ポドケーマ市長。18年12月に「カオリン王 堀井文夫」を刊行。知られていなかった堀井さんの社会貢献が知られるようになり、功績が認められて19年春の叙勲で受章していた。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

モジ文協スポーツセンター建設のために、多額の寄付を行い、トラクタ1などの土木建設機械を投入した。

2016年、同市の私営地にモジ本派本願寺を建設。寺院本堂、納骨堂、庫裏、事務所を建築。市内に環境保護学校、特殊児童教育学校などを建設し、日系福祉団体のチャリティーショーには必ず多額の寄付を行い、日本演劇協会、日本民謡協会などのブラジル公演では多額の滞在費用を負担、日本伝統芸能の普及に貢献した。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

モジ文協スポーツセンター建設のために、多額の寄付を行い、トラクタ1などの土木建設機械を投入した。

2016年、同市の私営地にモジ本派本願寺を建設。寺院本堂、納骨堂、庫裏、事務所を建築。市内に環境保護学校、特殊児童教育学校などを建設し、日系福祉団体のチャリティーショーには必ず多額の寄付を行い、日本演劇協会、日本民謡協会などのブラジル公演では多額の滞在費用を負担、日本伝統芸能の普及に貢献した。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

約200個の骨壺が納められるほか、地下に埋設スペースが確保されているため、数千人分の納骨が可能だ。問い合わせ、申し込み



「自分であり続ける」という同氏の話を聞いていく。JHナターシャ・バルザギ・ジーンエン企画局長雑誌「Quatro Cinco」編集のパウロ・ヴェレルネット氏が進行を務める。イベント終盤15分は視聴者からの質問コーナーも設けられ、作家と参加者の距離が縮まるイベントとなっている。同イベントは雑誌「Quatro Cinco Um」出版社「Estacao Liberdade」の協力の下、毎月木曜日に開催している日本文学読書クラブのプログラムの一環として開催。読書クラブは、特別ゲストと共に日本語からポルトガル語に翻訳された作品を紹介していくプログラム。JHのナターシャ企画局長と「Quatro Cinco Um」誌編集者パウロ氏がキュレーションを務める。「読書クラブは熱心な読書家が集まり、素晴らしい

ブラジル東京海上は安心と安全の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。

BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A. SMBC みんなで止めよう温暖化 チーム・マイナス6% www.team-6.jp

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

「カオリン王」堀井文夫さんが16日午後5時30分、聖市のシリオ・リバネス病院で亡くなった。享年87歳。堀井さんは新型コロナウイルスに感染し、4月1日入院治療を受け、一週間後には病状が快復に向かい退院すると期待されたが、高齢のために衰弱が進み亡くなったと見られる。

